



昨年11月より新しく議員に就任した皆さまに、
会社の強みとすること、札幌経済の振興に向けた意気込みなどをインタビューします。



札幌河辺石油株式会社
代表取締役社長 河辺 善一 氏

事業承継・人材育成は喫緊の課題 業界発展に向けた、後継者育成事業を推進したい

弊社は、大正8年に私の祖父が小樽で創業した「河辺石油店」が始まりです。その後、父・河辺準三が昭和24年に札幌で独立し、「札幌河辺石油」が誕生しました。現在は、市内5箇所のガソリンスタンドを運営し、石油製品を供給するだけでなく、中古車販売、钣金修理、保険業務など車に付帯するさまざまなサービスを提供しております。

近年は、エンジンや暖房機器の技術革新が進み、ガソリンや灯油の需要はピーク時に比べかなり落ち込んでいます。業界を取り巻く環境が変化中、弊社で取り組んでいることは近隣地区へ生活必需品である石油やガソリンを供給する、その基本へ原点回帰をすることです。新事業への参入や、会社の拡大も大事なことでありますが、視線を常に地域のお客さまへ向け、近隣住民のライフラインを支える会社でありたいと考えています。小売業に徹底し、小さなサービスを積み重ねて、地域からの信頼を深めていけると幸いです。

われわれの業界の多くの企業が抱える喫緊の課題として後継者問題があります。スムーズな事業承継により、息の長い企業が少しでも増え、業界発展につながるよう、他業界とも連携した対策を会議所活動で推進していきたいと考えております。



株式会社電通北海道
代表取締役社長 高堂 理 氏

「北海道新幹線開業」「札幌商工会議所創立110周年」 札幌が元気になるような仕掛けづくりを

私たちは、常に地域社会の発展のために何ができるのかをテーマに考え、クライアントに最適なコミュニケーション・ソリューションを提案していくことを主業としています。地域や企業に寄り添い、課題解決をしていく中で共に成長できる会社でありたいと願っています。また、札幌モーターショーや北海道マラソンなどのイベントを通して、北海道・札幌を活気づけることも弊社の大切な仕事です。

2016年の北海道新幹線開業には多いに期待をしています。道南のみならず、札幌・北海道全域が盛り上がるために、多くの方に新幹線の開業効果を知っていただく仕掛けづくりが重要だと感じています。この大きな出来事でもたらされる効果を増大させ、将来につながる魅力をどのように創造していくか、今から真剣に取り組まなくてはならないことだと思っています。

また、同じ2016年には、札幌商工会議所が創立110周年を迎えますが、私は「創立110周年記念特別委員会」の副委員長を任されております。長期的なビジョンで札幌が元気になるような事業を110周年の節目にスタートできないかと考え、同委員会の中で話し合いを進めています。息の長い計画を通して、札幌に活力を与えられたらいいですね。

札幌河辺石油株式会社

札幌市中央区南9条西7丁目2-5
TEL 011-511-6181
URL <http://www.sapporo-kawabe.com>

株式会社電通北海道

札幌市中央区大通西5丁目11-1
TEL 011-214-5003
URL <http://www.dentsu-hokkaido.jp/>